学校番号	3037

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	（学）理数発展生物	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「高等学校　生物」（第一学習社） ニューステージ生物図表（浜島書店） セミナー生物（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

昨年度までに学習した生命活動の本質である細胞，代謝，遺伝子発現，生殖・発生の知識をもとに、よりマクロな視点で生命現象を論じる。身に付けてほしいのは、「疑問を持つ姿勢」、「既習の知識をもとに思考する力」、「自分の考えを他者に説明する力」である。自ら学んだことを外に向けて伝えることに積極的になってもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】動物と植物の環境応答のしくみ、生態と環境の分野における正確な知識をみにつけ、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】実験、演習などを通して、論理的かつ発展的な思考力をみにつける。また、思考したことを他者に説明することで自分の意見を伝える表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】生物的な事物・現象に主体的に関わるとともに、自らの学びを振り返り、課題意識をもって学習しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生命現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。 生物や生命現象に関する観察、実験などの探究活動を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生命現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生命現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方、学ぶ態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の環境応答	動物の反応と行動	a:生物の環境応答のしくみについて理解し、正確な知識を身につけている。 b:生物の環境応答のしくみについて考察し、考えを表現できる。 c:生物の環境応答のしくみに関心を示す。	観察・実験 定期考査	観察・実験 定期考査	ノート 振り返りシート 実験・観察レポート
		植物の成長と環境応答				
2学期	生態と環境	生態系のしくみと人間の関わり	a:生態と環境のしくみについて理解し、正確な知識を身につけている。 b:生態と環境のしくみについて考察し、考えを表現できる。 c:生態と環境のしくみに関心を示す。	観察・実験 定期考査	観察・実験 定期考査	ノート 振り返りシート 実験・観察レポート
2学期 3学期	生物基礎・生物の演習	生物の総合的な学習	a:これまでに学んだ知識を活用して生物にまつわる課題を解決する力を身につける。 b:生物にまつわる問題・課題を既習の知識を用いて考察し、表現できる。疑問を解決するための実験・観察を考え、実施することができる。 c:最新の知見や問題に対して関心を示す。	観察・実験	観察・実験	ノート 振り返りシート 実験・観察レポート
		生物の総合的な学習				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度